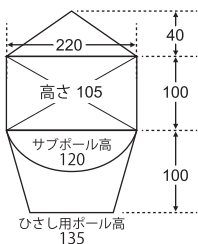


仕様

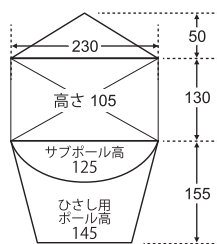
寸法

※図中の単位はcmです。

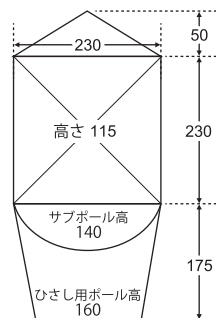
クロノスカヤビン 1 #1122737



クロノスカヤビン 2 #1122738



クロノスカヤビン 3 #1122739



素材

- キャノピー：68デニール・ポリエステル・リップストップ（はっ水加工、難燃加工）
- フロア：70デニール・ナイロン・タフタ（耐水圧2,000mmウレタン・コーティング、難燃加工）
- レインフライ：68デニール・ポリエステル・リップストップ（耐水圧1,500mmウレタン・コーティング、難燃加工）
- ポール：ポール（クロスケット付き）・サブポール/アルミニウム合金※ショックコードつき
ひさし用ポール/アルミニウム合金※ショックコードつき
1・2：ポールφ8.5mm、サブポールφ8.5mm、ひさし用ポールφ14.5mm
3：ポールφ11.0mm、サブポールφ11.0mm、ひさし用ポールφ14.5mm

その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

mont-bell

取扱説明書

クロノスカヤビン

Chronos Cabin

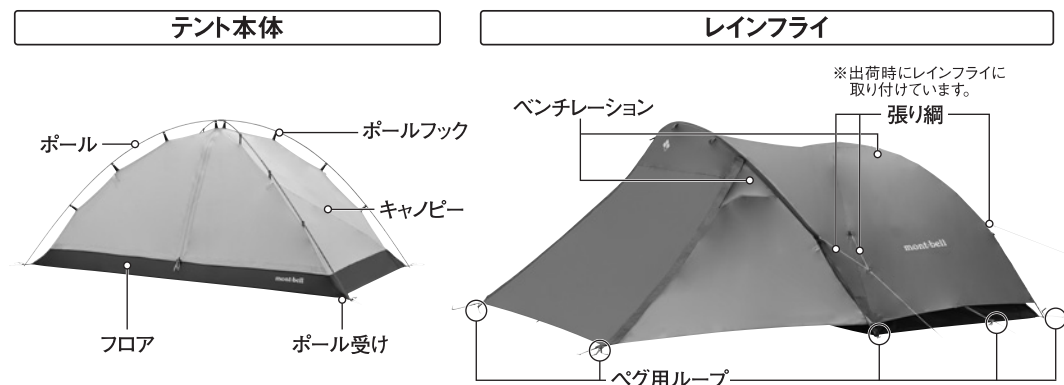
この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

特長

本製品は、前室が広く設営が容易な3シーズン対応ドーム型テントです。独自のパーティカル・クロス・システム（特許取得済）、及びサブポールを使用することで広々とした居住空間と設営の容易さを両立しました。テント本体前後の出入口に開閉可能なメッシュ地を使用し抜群の通気性を誇ります。レインフライの前室は、付属のひさし用ポールを使用することで大きく張り出したひさしにして、広い前室を作ることができます。

各部の名称



■ 安全上の注意 必ずお読みください

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- 本製品内や本製品の近くでは、絶対に火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒の恐れがあります。
- 出入り口やベンチレーションを常に開け、換気に充分ご注意ください。
- 台風、落雷、強風、豪雨、大雪などの厳しい自然条件の際は、キャンプ場の管理担当者の指示に従い安全な場所に避難してください。
- 河原や河川付近に設営する際は気象条件により突然増水することがあります。設営場所は特に注意してください。

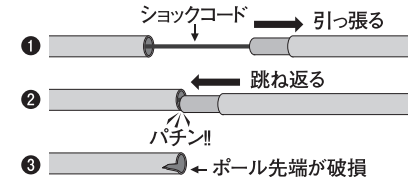
⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本製品を設営される際は、周囲の環境や気象条件などを充分考慮し、安全を確認してください。
- 出入口は風下側を選び設営してください。強風で本製品が飛ぶ恐れがあります。
- 本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、十分に保護能力が発揮できない恐れがあります。
- 使用前は毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合は直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を発揮できない恐れがあります。

⚠ 注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 稜線上や大木の近く、広い草原では落雷にも注意してください。
- キャンプ場やキャンプ許可地以外では使用しないでください。
- 設営地はできるだけ平坦で、危険のない場所を選んでください。
- 使用の際は必ずペグと張り綱で固定してください。砂地や雪上では付属のペグが使用できない場合があります。あらかじめ設営する場所の地面の状態を確認してください。
- 本製品は太陽光線の紫外線により生地が劣化します。また長期間、設営し続けることで急速に劣化が進む場合があります。硫黄ガスが発生する温泉地等でも寿命を縮めますのでご注意ください。
- 各パーツや付属のペグには鋭利な部分があります。取扱いにご注意ください。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分に注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- ポールをテント本体に取り付ける際はポールの跳ね返りに注意してください。
- 小さいお子さまにポールの組立てや、ペグ打ちの作業をさせないでください。

- 本製品のレインフライの生地には防水加工が施されています。外気との温度差が大きいと、結露によって生地の内側の壁面に水滴がつくことがあります。これは水漏れではありません。本製品の換気を行うことで改善することができます。
- ポールを組み立てる際は、奥まで差し込んでください。奥まで差し込まないとポールが破損する恐れがあります。また、指を挟まないようにしてください。
- ショックコードを必要以上に伸ばさないでください。ポールが跳ね返った際、衝撃でポール先端が破損する恐れがあります(右図参照)。
- 濡れたままで長時間他のものや各パーツと一緒に置いておくと色移る恐れがあります。



■ 使用前の点検

- ポールに亀裂などの破損がないか
- 生地に破れがないか

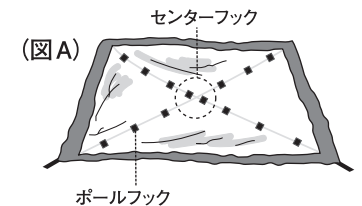
■ 使用方法

○ 組み立て方法

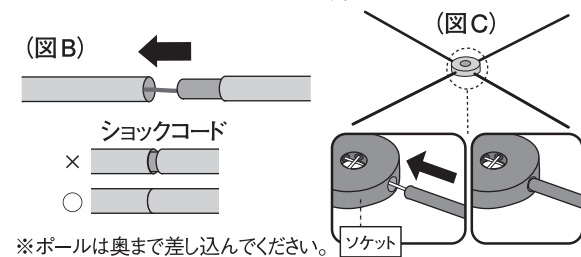
新しいテントに慣れるため、実際にフィールドへ出かける前に、必ず試し張りを行ってください。

1. テント本体の組み立て

- ① ポールフックが付いている面を上にしてテント本体を広げます。強風時は風でテントが飛ばされないようペグで仮留めしてください(図A)。



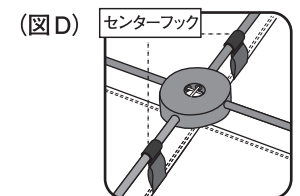
- ② ポールの中に通っているショックコード通りに接続し組み立てます(図B)。ポールとソケットは奥で止まるまでしっかりと取り付けてください(図C)。この時ポールは最も長い状態となりますので、周囲に障害物や人がいないかを注意してください。



※ショックコードを必要以上に伸ばさないように注意してください。

※サブポールは、居住性を高めるため、あらかじめ曲げ加工を施したものを使用しています。

- ③ 天頂部中央のセンターフック2カ所(図A・点線内)を同一線上の本体用ポールに固定します(図D)。
- ※組み立てたポールはすべて同じ長さなので、センターフックはどちらの同一線上のポールにも固定できます。



④四カ所のポール先端を底部テープのポール受け(グロメット)に差し込みます(図E)。

※前室側のポール受けへのポールの固定は外側で行ってください。

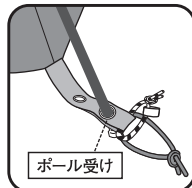
⑤残りのポールフックをポールに固定します。

⑥テント本体の各コーナーに設けられたペグ用ループをペグ留めします(図F)。

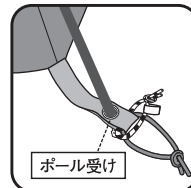
※ペグで留める際は、ペグをこれ以上打ち込めない深さまで、打ち込んでください。
※付属のペグが使用できないガレ場では別売のメッシュアンカーなどを用いて固定してください。

※フロアの保護のために別売りのグラウンドシートもご利用いただけます(P7 オプション(別売))。

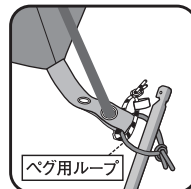
(図E) 前室側



後室側



(図F)



2. レインフライの取り付け

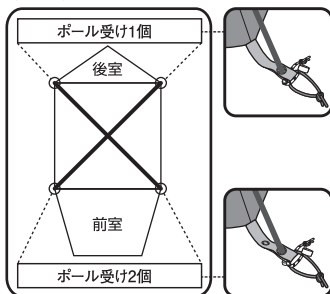
①テント本体とレインフライの出入口の位置を合わせ、レインフライをかぶせます。この時、ポール受け(グロメット)2個が前室側、1個が後室側になります(図G)。

②レインフライ裾の金属フックをテント本体底部テープのレインフライ取り付けゴムループに掛けます(図H)。ゴムループに付属しているテーブループを利用すると効率よく作業ができます。

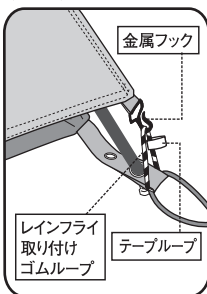
③サブポールをレインフライ前室のポールスリーブに通します(図I)。ポール先端を底部テープのポール受けに差し込みます(図J)。この時、本体の組み立てに使用しなかった内側のポール受けに差し込みます。前後室のジッパーを開け、レインフライの裏側にあるベルクロテープをポールに固定します。その後、前室と後室裾をペグで留めます。

④レインフライのベンチレーションはレインフライに付いているバーを操作することで開閉できます(図K)。

(図G)



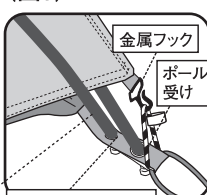
(図H)



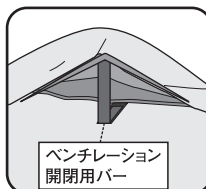
(図I)



(図J)



(図K)

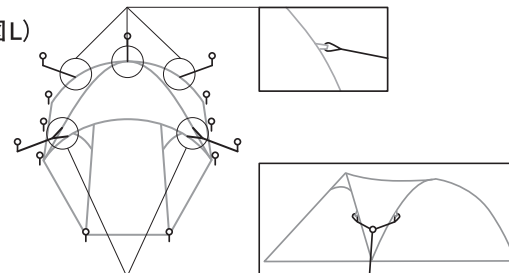


3. テントの固定

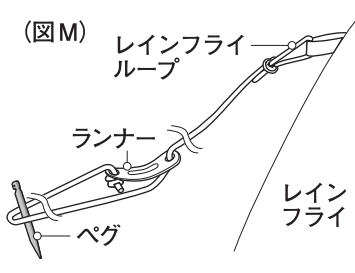
張り綱は風が吹くことを想定して必ず取り付けてください。ひさし用の張り綱以外は、出荷段階でレインフライに取り付け済みです。張り綱用ループ4カ所と前室の裾のループから張り綱をとります(図L)。付属の張り綱にはランナー(自在留め)がついており、ランナーを通したループをペグまたは別売りのメッシュアンカーなどにかけて長さを調節します(図M)。レインフライ裾部のループについてもペグで固定します。なお、このテントにハンマーは付属していません。

※ペグで留める際は、ペグをこれ以上打ち込めない深さまで、打ち込んでください。

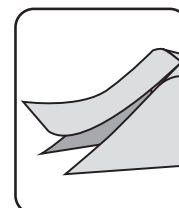
(図L)



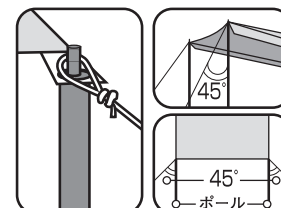
(図M)



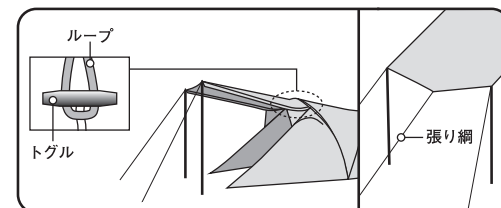
4. ひさしの作り方



前室のジッパーを開きます。



前室の先端に付いているグロメットにひさし用ポールを差し込みます。ポールの上端に張り綱を取り付け、斜め約45度に引っぱりペグで固定します。



ひさし上部内側にある3ヶ所のトグルとループを連結させます(ひさしに雨水が溜まるのを防ぎます)。地面の状況(傾斜地等)により、雨水がひさしに溜まる際は、ひさしの中央より張り綱(別売)を引っ張り、雨水が溜まらないようにしてください。

○ 収納方法

①ペグを抜きます。

※ペグを引き抜く際は直接手で握らずに張り綱等引っ掛けて抜いてください。ペグには鋭利な部分があり、直接手で握るとケガをする恐れがあります。

②レインフライを外します。

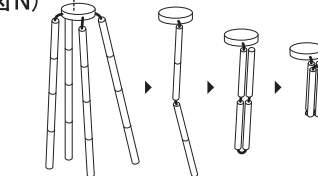
③ポールフックをポールから外します。

④ポールの端をポール受けから外します。その際ポールが跳ね返ると危険ですので、ポールが伸びきるまで手を離さないでください。(P2 注意参照)

⑤ポールを収納する際はクロスソケットからポールを抜き、真ん中から折りたたむようにします(図N)。こうすることにより、ショックコード全体に均一にテンションがかかり、ショックコードの寿命を伸ばすことができます。

⑥収納袋の幅にテント本体を畳み収納します。その際、ペグは必ずペグ用収納袋に入れてください。そのまま収納すると本体生地を傷つけることがあります。

(図N)

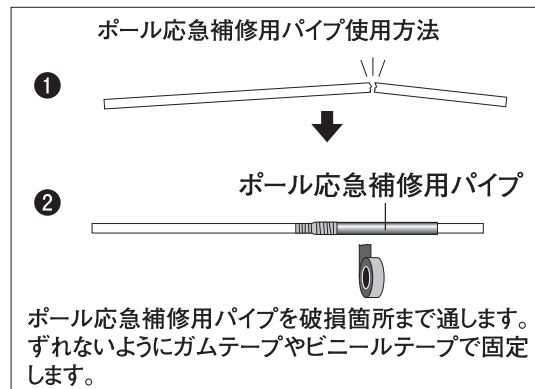


※図はイメージです。テントによって継ぎ数は異なります。

○ 破損時の対応

1. ポール

テント設営時に強風や豪雪などの理由で本製品のポールが万一破損した際は、右図の通り応急処置をしてください。副木を添えて応急処置をすることもできますが、本製品の付属品であるポール応急補修用パイプを用い応急処置も可能です。



2. テント本体

生地破損については別途リペアシートをご用意しています。

※使用後は修理を依頼してください。販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスにお問い合わせください。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 使用後は、泥汚れなどをあらかじめ水洗いし、陰干しして乾燥後に収納してください。汚れたまま、あるいは濡れたまま長時間放置するとカビの発生する可能性があり、また生地も劣化しやすくなります。
- 長期の使用により、レインフライやフロアなどの防水性能(水を弾く力)が低下した場合は別売の防水スプレーをご使用ください。
- ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はできません。生地を傷める恐れがあります。
- ジッパーの動きが固くなりましたら、別売のスーモスライダ―™やローソクのロウを塗ると回復します。
- ポールやベグは汚れを濡れタオルで拭き取った後、機械油を薄く塗っておきます。ポールは接合部にのみ、塗布します。

■ 保管方法

- 本製品を長期間使用せずに保管する場合は、なるべくゆるくたたみ、直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。付属の収納袋は、携行性を重視しているため、きつめにたたまないで入らないので使用を避けてください。
- 火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お問い合わせいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お問い合わせいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ オプション(別売)

本製品は下記の別売のオプションを利用することができます。

●グラウンドシート

本体フロア生地の耐久性を高めるシートです。

- ・クロノドーム1・2グラウンドシート
(クロノスキャビン1・2)
- ・クロノスキャビン3グラウンドシート
(クロノスキャビン3)

●テントマット

適度なクッション性を持ち、地面の冷えを遮る中敷き用マットです。

- ・テントマットドーム1・2 (クロノスキャビン1・2)
- ・テントマットドーム4 (クロノスキャビン3)

●メッシュアンカー

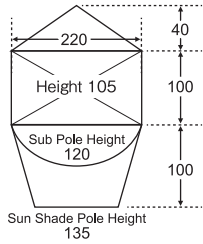
付属のベグが使用できない河原やガレ場でのテントの固定に使用します。

■ Specifications

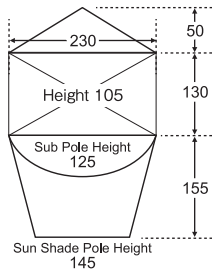
○ Dimensions

※Measurements are in centimeters.

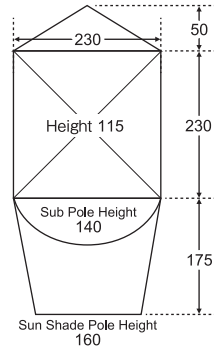
○ Chronos Cabin 1 #1122737



○ Chronos Cabin 2 #1122738



○ Chronos Cabin 3 #1122739



○ Materials

- Canopy: 68-denier polyester ripstop (water repellent treatment, flame resistant treatment)
 - Floor: 70-denier nylon taffeta (urethane coating, water pressure resistant to 2,000 mm, flame resistant treatment)
 - Rainfly: 68-denier polyester ripstop (urethane coating, water pressure resistant to 1,500 mm)
 - Pole (with socket) and sub pole : aluminum with internal shock cord flame resistant treatment
 - Sun shade pole : aluminum with internal shock cord
- Chronos Cabin 1・2 : Pole diameter, pole 8.5mm, sub pole 8.5mm, sun shade pole 14.5mm
 Chronos Cabin 3 : Pole diameter, pole 11.0mm, sub pole 11.0mm, sun shade pole 14.5mm

All product specifications and design are subject to change without prior notice. Actual product specifications may vary.

mont-bell

User's Manual

Chronos Cabin

Chronos Cabin

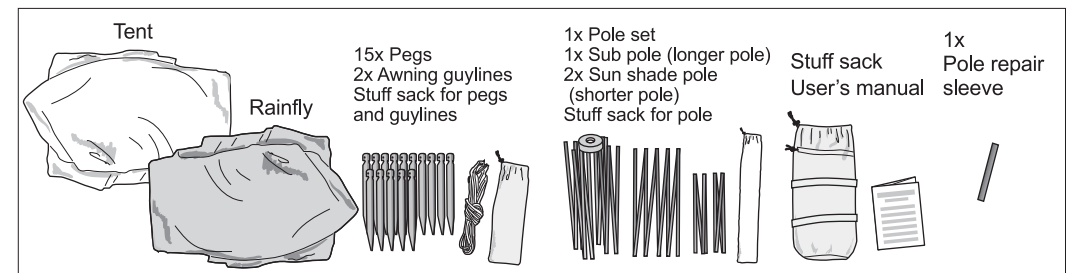
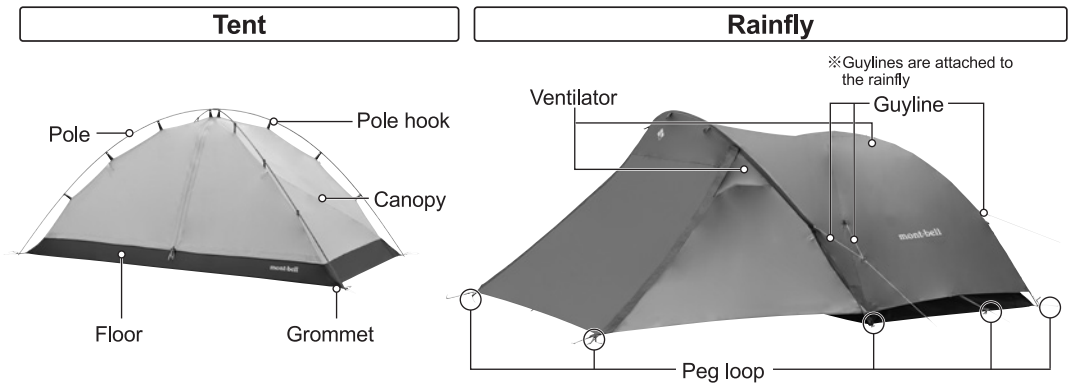
Thank you for purchasing this product. Before using, please carefully read this manual for instructions on the proper care and usage of this product.

If you have any questions regarding this product, please contact Montbell Customer Service or the store of original purchase. Keep this manual for future reference.

■ Description

This 3-season dome-style tent is easy to pitch and features a large inner space. Montbell's patented Vertical Cross System and sub-poles are user-friendly and provide a spacious interior. Mesh fabric on the front and rear entrances enable excellent ventilation. Use the included awning poles to convert the vestibule into a spacious awning. Recommended for touring, car camping, and other camping activities.

■ Components



mont-bell Co.,Ltd.

2-2-2 Shinmachi, Nishi-ku, Osaka 550-0013 JAPAN
<https://www.montbell.com/>

■ Safety Warnings! Please read carefully.

⚠ Danger! Under certain conditions, use of this product can result in major injury or death.

- Never place a flame source in or near your tent. Injury or death by fire and/or carbon monoxide poisoning is possible.
- Ventilate the tent at all times by keeping ventilators or tent door(s) open.
- Follow campsite instructions for evacuation and safety procedures when encountering harsh weather conditions such as typhoons, lightning, strong winds, heavy rain or snow.
- When selecting a campsite near rivers or river beds, please take into consideration that weather conditions can cause rivers to flood suddenly. Only camp in designated areas.

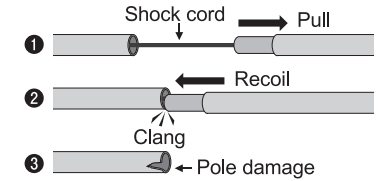
⚠ Warning! Under certain conditions, use of this product can result in injury, death, or property damage.

- When selecting a campsite, check the safety of the surrounding area and be aware of weather conditions.
- When selecting a campsite, place the entrance of the tent downwind. Be aware this tent can be blown away by strong winds.
- Do NOT modify or alter this product. Improper modifications and alterations can damage the product and impair functionality.
- Prior to use, check the tent's condition and stop using immediately if you notice any deterioration from age/use, damage or irregularities.
- Please follow recommended care and storage instructions. Improper care and storage can lead to a decrease in performance.

⚠ CAUTION! Under certain conditions, use of this product can result in injury or property damage.

- Be careful of lightning when in the mountains, when close to trees or in open fields.
- Only pitch tents in areas designated for camping.
- Choose a campsite free of danger and as level as possible.
- Use pegs and guylines to stake your tent at all times. Different pegs may be necessary depending on ground conditions, such as sand or snow.
- Ultraviolet rays from the sun can damage the tent's fabric. Sulfur gas from natural hot springs can also shorten the tent's lifespan.
- Be careful when handling pegs or tent parts as they have sharp edges.
- When assembling the poles, make sure the area is clear and be careful of other people in the area.
- When attaching the poles to the tent, be careful of recoil.
- Do NOT allow children to assemble the poles or stake pegs.

- The rainfly has a waterproof urethane coating. Depending on the difference in temperature and humidity, water may condense on the inside of the rainfly. This does not mean the rainfly is leaking. Condensation can be prevented with adequate ventilation.
- When assembling the poles, make sure all sections are fully inserted. Poles may be damaged if not fully inserted.
- Do NOT pull the shock cord more than necessary. Recoil can damage poles as seen in the figure to the right.
- Colors can transfer when allowed to sit for an extended period of time while wet.



■ Prior to use, inspect this product for:

- Cracks or damage to poles.
- Tears or damage to tent / rainfly fabrics.

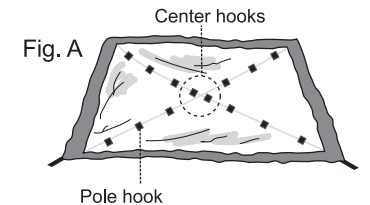
■ Directions

○ Setting up the tent

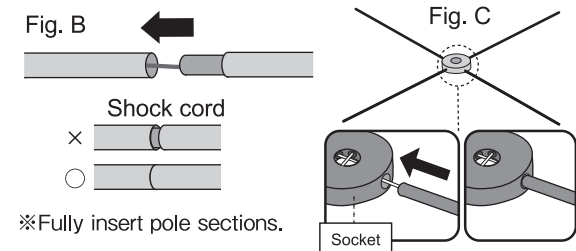
Before using the tent for the first time, practice pitching the tent at home to familiarize yourself with the tent and its features.

1. Pitching the tent

- ① Spread the tent on the ground with pole hooks facing up. If there are strong winds, temporarily stake the tent with pegs (see Fig. A).



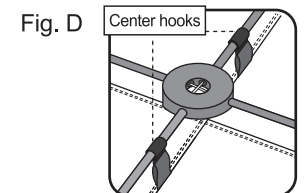
- ② Assemble the poles as shown in Fig. B. Make sure the pole sections are fully inserted into each other and the socket (see Fig. C). When assembling the poles, be careful of other people and objects around you.



- ※ Do NOT stretch the shock cord more than necessary.
- ※ The sub pole is purposefully bent during production to create a more spacious interior.

- ③ Attach the roof to the poles using the center hooks (see Fig. D).

*All pole sections are the same length so the center hooks can be attached to either pole.



4 Insert the four pole tips into the grommets (Fig. E).

※There are two grommets on each tab located on the front side of the tent. Insert pole tips into the outer grommets.

5 Attach the remaining pole hooks.

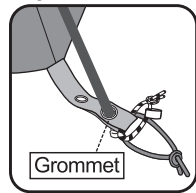
6 Stake each corner of the tent using the peg loops (see Fig. F).

※Stake pegs as deep as possible.

※When staking a tent on rocky ground, consider using the Mesh Anchor (sold separately).

※To protect the tent floor, consider using a footprint (sold separately, see p. 7)

Fig. E Front corner



Rear corner

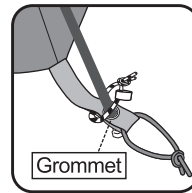
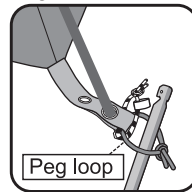


Fig. F



2. Attaching the rainfly

1 While aligning the entrances, place the rainfly over the tent. There are two grommets per tab on the front corners, and 1 grommet per tab on the rear corners (Fig. G).

2 Attach the elastic loops (located on the tent tabs) to the hooks on the bottom corners of the rainfly (Fig. H).

Fig. G

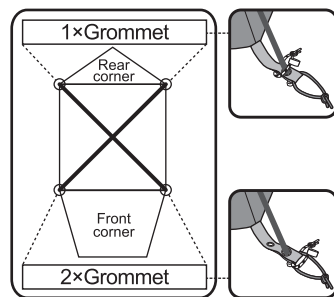


Fig. H

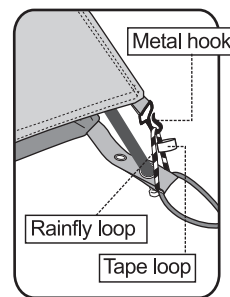


Fig. I

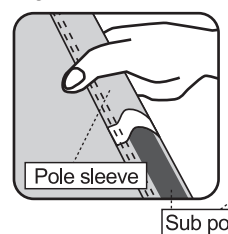
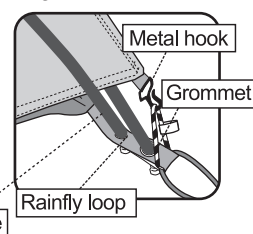


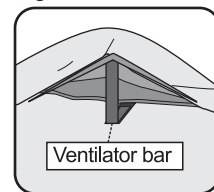
Fig. J



3 Pass the sub poles through the sleeves on the rainfly's front vestibule (Fig. I). Insert the sub pole tips into the available grommets (Fig. J). Unzip the front and rear of the rainfly and secure the hook and loop fasteners (located on the inner side of the rainfly) to the pole. Then, stake the bottom of the rainfly with pegs.

4 The ventilator can be opened and closed using the bar attached to the rainfly (Fig. K).

Fig. K



3. Staking the tent

Always secure the tent with guylines in case of windy conditions. Except for the awning, the rainfly comes with guylines attached. Make sure the 4 guylines on the corners and the one at the bottom of the vestibule are securely deployed (Fig. L). Use the runners to tension the guylines to staked pegs or the Mesh Anchor (sold separately) (Fig. M). Stake the bottom of the rainfly with pegs. Hammer for staking pegs is not included with this product.

※Stake the pegs as deep as possible.

Fig. L

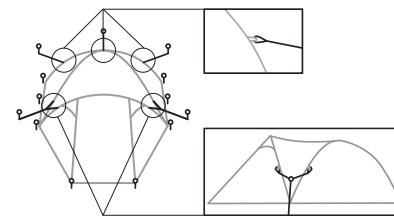
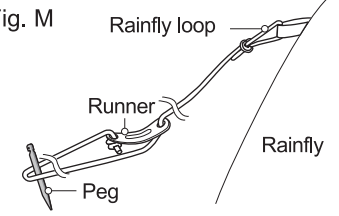
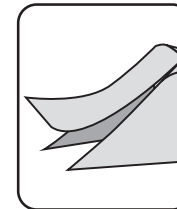


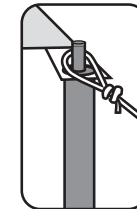
Fig. M



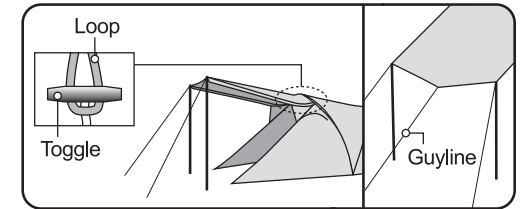
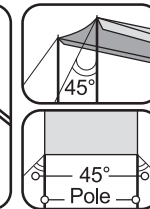
4. Propping the awning



Open the zipper on the front vestibule.



Insert the ends of the awning poles into the grommets on the front vestibule. Loop the guyline around the top of the pole and pull it down at a 45° angle and stake it with a peg.



During rain, connect the 3 toggles on the top inner side of the awning to the loops. This will angle the awning and prevent water from pooling. Depending on ground conditions (i.e. sloping terrains), water may pool. For prevention, attach an additional guyline (sold separately) to the center end of the awning and pull down.

○ Taking down the tent

1 Hook something around the pegs, such as the guylines, to pull pegs out of the ground.

※Do NOT pull out pegs with your bare hands. Edges may be sharp enough to cause injury.

2 Remove the rainfly.

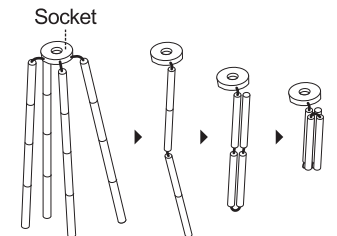
3 Remove the pole hooks from the poles.

4 Remove the ends of the poles from the grommets. Firmly hold the poles until there is no more tension as there is a risk of injury due to recoil (see pg. 2, Caution).

5 When taking apart the poles, remove the pole sections from the cross socket and fold the poles from the middle (see Fig. N). This extends the life of the shock cord by placing an equal amount of tension over the entire length of the cord.

6 Fold the tent into the same width as the stuff sack for easier storage. To prevent damaging the tent's fabric, store pegs separately in their own stuff sack.

Fig. N

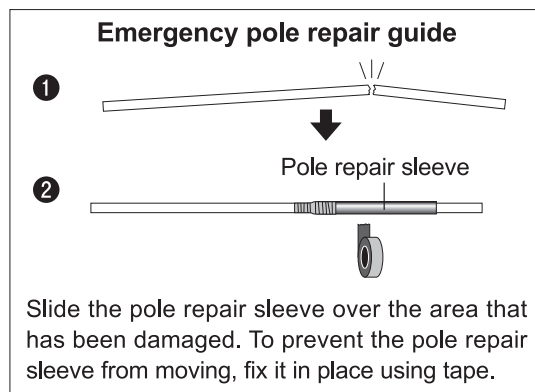


※Illustration. Actual tent pole length and number of sections may vary.

○ Emergency repair

1. Pole

In case strong wind or heavy snow breaks a pole, temporarily fix the pole as shown on the right. Although it is possible to use a splint to do the job, we recommend using the pole repair sleeve that is included with this product.



2. Tent

If the tent fabric is damaged or tears, temporarily apply a Repair Sheet (sold separately). Afterwards, contact the store of original purchase or Montbell Customer Service for information on permanent repair.

■ Care

Improper care and storage can shorten the lifespan of this product.
To extend the lifespan of this product, please follow the recommendations below.

- Wash away stains and soiling with water. Avoid direct sunlight and allow to air dry in a cool well-ventilated area. If stored wet or soiled, mold can grow and the fabric can start to prematurely deteriorate.
- Over time the tent floor and rainfly's water repellent treatment will deteriorate. To restore the tent's water repellent abilities, apply a water repellent spray (sold separately).
- Do NOT machine wash or dry clean the tent. This can damage the tent's fabric.
- If zipper movement becomes stiff, use the Smooth Slider (sold separately) or candle wax to restore functionality.
- Use a damp cloth to clean the poles and pegs. Afterwards apply a silicone lubricant.

■ Storage

- When storing for an extended period of time, store loosely in a well-ventilated, cool, dry place out of direct sunlight. Tents and tarps are not designed to be stored long term in their stuff sacks that should only be used for transport.
- To prevent deformation and damage, do NOT store near heat sources.

■ Disposal

- Please follow local regulations regarding waste disposal

■ Warranty

Montbell's warranty covers all defects in materials and workmanship to the original owner for the lifetime of the product. If a product ever fails due to a manufacturing defect, Montbell will repair the product, or replace it, at Montbell's discretion. This warranty does not cover damage(s) caused by accident, improper care, negligence, misuse, alterations or normal wear and tear. Damage(s) not covered under warranty will be repaired at a reasonable rate. If you would like to make a warrant inquiry, please contact Montbell Customer Service or the store of original purchase.

■ Accessories (Sold separately)

The following accessories are available for use with this tent.

● Ground Sheet

Ground sheet for protecting tent floor.

- Chronos Dome 1 • 2 Ground Sheet (Chronos Cabin 1 • 2)
- Chronos Cabin 3 Ground Sheet (Chronos Cabin 3)

● Tent Mat

A mat with a moderate amount of cushioning, and helps prevent loss of heat through the ground.

- Tent Mat Dome 1 • 2 (Chronos Cabin 1 • 2)
- Tent Mat Dome 4 (Chronos Cabin 3)

● Mesh Anchor

An anchor for use in rocky terrain.